

株式会社 クリエイト SD ホールディングス



2010年5月期 決算説明会
2010年7月23日

本資料に掲載しております業績予想は現時点における事業環境に基づくものであり、今後様々な要因によって予想と実際の業績が異なる可能性があります。あらかじめ御承知おきくださいますようお願い申し上げます。
お問い合わせ先 経営企画部:中浦・大野(TEL 045-979-3711)

2010年5月期 連結実績

1. 2010年5月期のPL(連結)

	2009.5期 実績 (連結)		2010.5期 実績 (連結)			
	<百万円>	構成比 (%)	<百万円>	構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	139,932	100.0	149,081	100.0	106.5	100.9
売上総利益	37,269	26.6	38,713	26.0	103.9	100.9
販売管理費	29,094	20.8	31,434	21.1	108.0	100.5
営業利益	8,175	5.8	7,279	4.9	89.0	102.2
経常利益	8,396	6.0	7,610	5.1	90.6	102.1
当期純利益	4,510	3.2	3,686	2.5	81.7	101.0

2. 2010年5月期のBS(連結)

(単位:百万円)

主な増減要因

	2009.5期末 (連結)	2010.5期末 (連結)	増減
資産合計	53,560	56,721	+3,160
流動資産	30,654	33,237	+2,583
固定資産	22,906	23,484	+577
負債合計	27,376	27,739	+362
流動負債	24,811	25,261	+449
固定負債	2,564	2,477	▲86
純資産合計	26,184	28,982	+2,797
負債・純資産 合計	53,560	56,721	+3,160

資産合計
商品 2,006百万円増加
固定資産 577百万円増加

負債合計
買掛金 975百万円増加

純資産合計
配当金 890百万円による減少
当期純利益 3,686百万円計上

自己資本比率は51.1%
参考: '09/05期自己資本比率 48.9%

3. 2010年5月期のCF(連結)

主な内訳

(単位:百万円)

	2009.5期 (連結)	2010.5期 (連結)	増減
営業活動による キャッシュフロー	6,013	3,987	▲2,026
投資活動による キャッシュフロー	▲4,183	▲2,565	+1,618
財務活動による キャッシュフロー	▲768	▲1,213	▲445
現金及び現金同 等物の増加額	1,061	208	▲853
現金及び現金同 等物期首残高	11,255	12,317	+1,062
現金及び現金同 等物の期末残高	12,317	12,525	+208

- ・税引前当期純利益 7,404百万円
- ・減価償却費 2,074百万円
- ・法人税等支払額 4,085百万円

- 22店舗の出店に伴う
- ・有形固定資産の取得 2,053百万円
 - ・建設協力金貸付 667百万円

- ・長期借入金返済 472百万円
- ・配当金 890百万円

事業会社各社の実績

1. 2010年5月期のPL(クリエイトエス・ディー)

改正薬事法施行による販管費の増加および下半期におけるインフルエンザの反動減 花粉症・風邪薬の需要減等により**増収減益**に

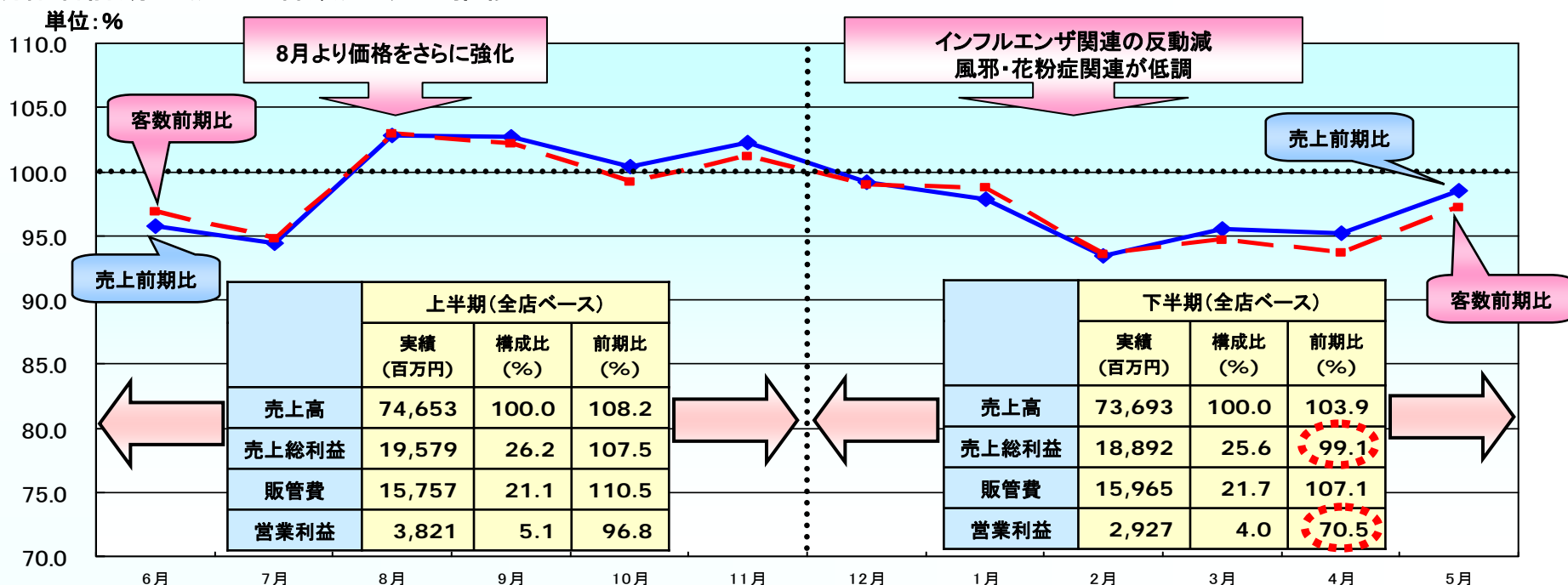
	2010.5期 実績				
	<百万円>	構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)	計画差 (百万円)
売上高	148,346	100.0	106.0	100.9	+1,347
売上総利益	38,472	25.9	103.2	100.9	+352
販売管理費	31,722	21.4	108.8	100.7	+233
営業利益	6,749	4.5	83.3	101.8	+119
経常利益	6,970	4.7	83.8	101.6	+111
当期純利益	3,882	2.6	86.8	99.2	▲31

2. 売上高・売上総利益について

消費者の低価格志向に対応するために価格強化を実施

既存店前期比 売上 98.2% 客数 97.8% 客単価100.1%

既存店前期比(売上・客数)の月次推移



下半期における売上総利益ダウンにより
営業利益は前期に比べて約30%のダウン

3. 部門別実績について

クリエイト
エス・ディー

営業政策により売上総利益率は**前期差▲0.7ポイント**

	2010.5期 実績			売上総利益率	
	売上高 <百万円>	構成比 (%)	前期比 (%)	<%>	前期比 増減 (%)
医薬品	34,301	23.1	104.9	39.6	▲0.8
化粧品	25,755	17.4	103.4	29.7	▲0.5
食料品	47,104	31.8	111.3	16.1	▲0.8
日用雑貨品	28,302	19.1	105.5	25.4	±0.0
その他	12,882	8.6	97.8	19.2	▲0.2
合計	148,346	100.0	106.0	25.9	▲0.7

*“その他”の部門には ベビー用品・衣料品・ペット・園芸・DPE等が含まれます。

医薬品部門

上半期はインフルエンザ関連の需要もあり前年並みだったが
下半期はインフルエンザ関連の反動減と「風邪」「花粉」関連が
低調だったために、売上総利益率は前年▲0.8ptの39.6%。

化粧品部門

インバス関連(シャンプー・リンス等)を家計応援セールで
価格強化したために売上総利益率は前年▲0.5ptの29.7%。

食料品部門

2009年8月からの緊急値下げによる価格強化により、
売上高は前期比111.3%と伸長、売上構成比は前年+1.6ptの
31.8%。一方、売上総利益率は前年▲0.8ptの16.1%。

日用雑貨品部門

価格強化する一方、原価改善効果もあり、売上総利益率は
前年並の25.4%を確保。

全部門合計の売上総利益率が 前期差▲0.7ptとなった
のは食料品の売上構成比が 前年+1.6pt(30.2→31.8%)
に変化したことも影響している

4. 販管費について

販売管理費比率は**20.8%から21.4%へ0.6pt上昇**

⇒ ホールディングスとの内部取引調整後では **前年+0.4pt**

上昇**0.4pt**の内訳

1.改正薬事法対応による人件費増

[改正薬事法施行後の影響] 443百万円

- ・登録販売者手当 45百万円
- ・同一許可店舗の営業時間延長による薬剤師人件費 62百万円増加
- ・前倒し採用により 336百万円増加
 - * 登録販売者の育成には1年半の期間が必要なため
 - * 1店舗あたりの人員数は 前々期初に比べて0.3名増
(298店舗換算で約90名増加)

0.3pt分

2.減価償却費増

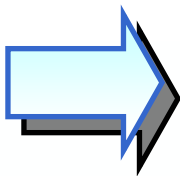
- ・全店に自動釣銭機を導入('09/05期より) 120百万円増加

0.1pt分

5. 出店について

クリエイト
エス・ディー

新店 25店舗出店
(うち調剤専門薬局3店舗)



**売上前期比は
106.0%へ!**

地域別出店状況

()内は調剤専門薬局の内数

	神奈川	東京	静岡	埼玉	千葉	群馬	茨城	合計
2010.5期 出店数	14(1)	4(2)	5	1	0	0	1	25(3)
(退店)	2	2			2			6



	神奈川	東京	静岡	埼玉	千葉	群馬	茨城	合計
期末店舗数	182(9)	47(3)	49	13	14	6	8	319(12)



6. 調剤部門について

クリエイト
エス・ディー

新店6店舗出店
(専門薬局3店舗・併設薬局3店舗)



期末店舗数 41店舗
(専門薬局12店舗・併設薬局29店舗)

	2010.5期 実績		
	<百万円>	構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	4,658	100.0	117.5
売上総利益	1,814	39.0	114.6

既存店前期比
売上高 109.8%
処方箋枚数 103.3%



(在宅部門)	2010.5期 実績		
	<百万円>	構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	206	100.0	138.1
売上総利益	113	54.8	149.1

訪問服薬指導
介護施設13施設と連携

7. 有料老人ホーム 介護予防事業について

介護付有料老人ホーム 2施設・デイサービス 2店舗を展開

	2010.3期 (2009.4～2010.3)		
	<百万円>	構成比 (%)	計画比 (%)
売上高	734	100.0	102.0
営業利益	190	25.9	104.2
経常利益	187	25.5	93.6
当期純利益	103	14.0	93.2

2010年3月に第2号店を片倉(八王子市)に開設

* 2010年9月には第3号店をOTC店舗への併設で開設予定

→ デイサービス(介護予防・機能回復訓練)の多店舗化推進

成長戦略

1.ドラッグストア事業の成長戦略

関東・東海圏に強固なドミナントを形成する
 ～最重点地区は 神奈川・静岡・東京～

郊外型店舗における3都県での店舗数シェアNo.1を維持！

クリエイトエス・ディーの都県別店舗数シェア

	神奈川	東京	静岡	合計
店舗数シェア	32%	8%	15%	18%
順位	1位	4位	3位	1位

前年からシェアおよび
順位に変動はない

出典：HCIドラッグストア経営統計2010年版
 2009年中の決算より売場面積90坪以上店舗の統計

引き続き競争力の高い大型の郊外型ドラッグストアを中心に出店！
 駅前・都心立地でのノンフーズ店舗も推進！

2010年5月期末店舗数

神奈川	182店
東京	47店
静岡	49店
その他	41店
合計	319店

スピードアップ
 ・今期30店舗
 ・来期以降
 40店舗超

2014年5月期末店舗数

神奈川	250店
東京	70店
静岡	70店
その他	60店
合計	450店

2017年5月期末店舗数

神奈川	300店	35%
東京	100店	10%
静岡	100店	20%
その他	100店	—
合計	600店	

3都県で
500店舗
シェア
20%体制

2. 調剤事業の成長戦略

地域医療・介護への貢献はドラッグストアの使命
しっかりと使命を果たせる企業になる

ドラッグストアへの併設を中心に年間10店舗を開設していく

2010年5月期末

併設	29店
専門	12店
合計	41店

2014年5月期末

併設	50店
専門	30店
合計	80店

スピードアップ
年間20店舗
ペースに

2017年5月期末

併設	90店
専門	50店
合計	140店



訪問服薬は施設応需をメインに拡大していく

2010年5月期末
13施設

2014年5月期末
30施設

2017年5月期末
50施設



3. 介護事業の成長戦略

機能訓練型デイサービスを拡大する
→ 出店スピードアップのために分社化

機能訓練型デイサービスの内容

筋力
トレーニング

+

認知症予防
トレーニング

+

心のケア
(喫茶しながら相談)

* 自宅から施設までの送迎付き



2010年5月期末
2店舗

スピードアップ
・今期8店舗
・来期以降
20店舗超

2014年5月期末
80店舗

2017年5月期末
150店舗

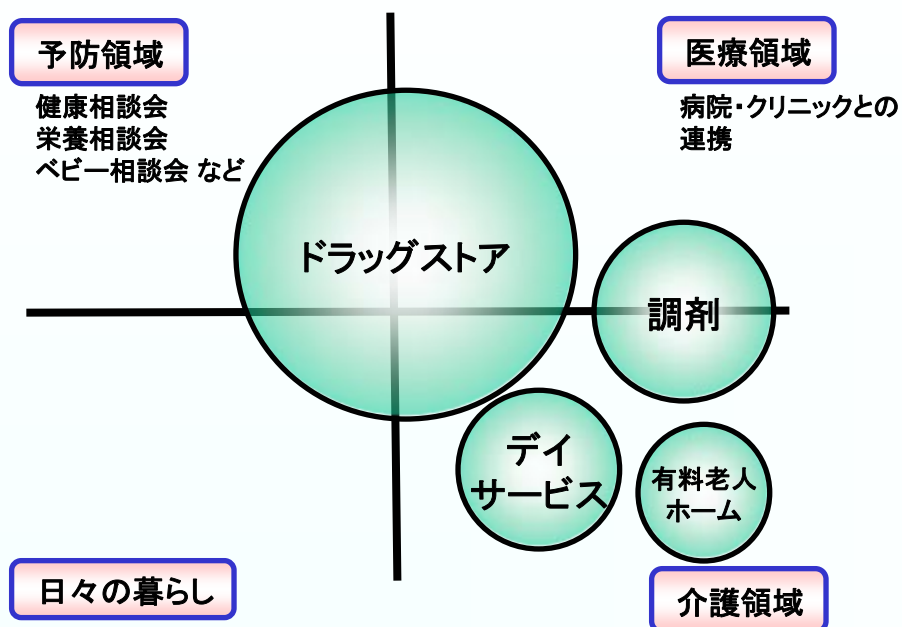
ドラッグストアにも併設 地域の総合的ヘルスケアの拠点に

* 全体の3割程度は併設にて展開 30坪程度のスペースが必要

4. クリエイトグループの中期ビジョン

地域医療と連携し「総合ヘルスケアサポート企業」として
社会貢献できる体制へ

各領域における事業の展開



2014年5月期 店舗数計画

OTC店舗 **450店舗**

調剤薬局 **80店舗**
(専門30・併設50)

サロンデイ **80店舗**
有料老人ホーム **2施設**

当社が重要視している経営指標

経常利益率
目標 **5%以上**

総資産経常利益率
目標 **15%以上**

自己資本当期純利益率
目標 **15%以上**

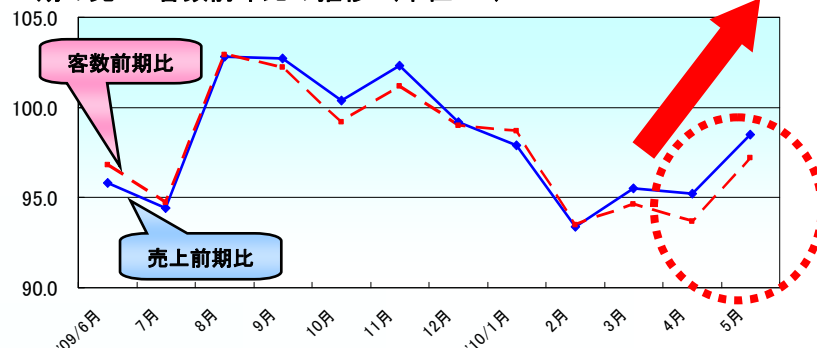
2011年5月期の計画 (ドラッグストア・調剤事業 [クリエイトエス・ディー])

<計画の考え方>

売上高

'10/04~05では回復傾向
→大幅に売価政策を見直す

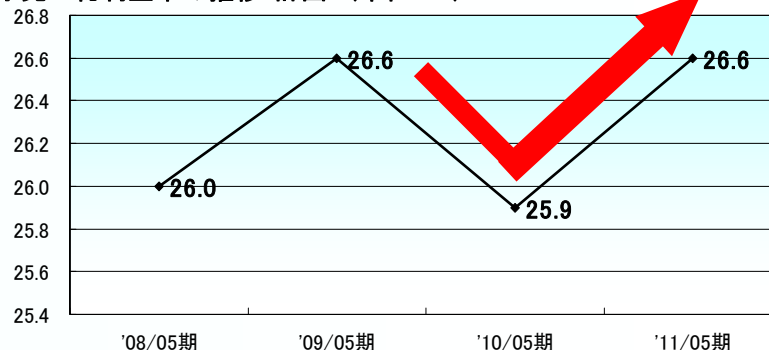
'10/05期の売上・客数前年比の推移 (単位:%)



売上総利益率

'09/05期並の水準に回復
・セールの見直し
・原価改善(大量一括買付等)

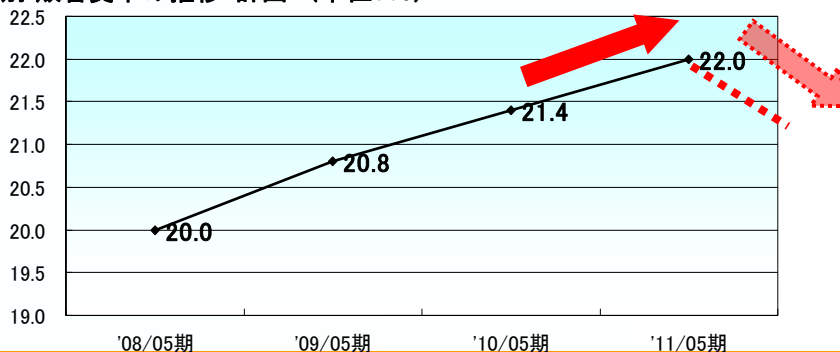
期別 売上総利益率の推移・計画 (単位:%)



販管費率

'11/05期がピークになる見込
・人件費は2011年秋~2012年春にかけての登録販売者の必要数を確保するためにこの春総数272名を採用 (うち100名は前倒し採用分 人件費換算4.2億円)
・2012年春より6年制薬剤師の採用が見込まれ以降は前倒し採用不要となる

期別 販管費率の推移・計画 (単位:%)



2011年5月期の計画 (ドラッグストア・調剤事業 [クリエイトエス・ディー])

	2010.5期 (実績)		2011.5期 (計画)		
	<百万円>	構成比(%)	<百万円>	構成比(%)	前期比(%)
売上高	148,346	100.0	156,435	100.0	105.5
売上総利益	38,472	25.9	41,675	26.6	108.3
販売管理費	31,722	21.4	34,453	22.0	108.6
営業利益	6,749	4.5	7,222	4.6	107.0
経常利益	6,970	4.7	7,477	4.8	107.3
当期純利益	3,882	2.6	4,080	2.6	105.1

2011年5月期の計画

(有料老人ホーム・介護予防事業)

	2010.5期 (実績)		2011.5期 (計画)		
	<百万円>	構成比(%)	<百万円>	構成比(%)	前期比(%)
売上高	734	100.0	789	100.0	107.5
営業利益	190	25.9	108	13.7	56.8
経常利益	187	25.5	106	13.4	56.7
当期純利益	103	14.0	28	3.5	27.2

デイサービス店舗は今期8店舗出店予定

2011年5月期の計画(連結)

	2010.5期(連結実績)		2011.5期(連結計画)		
	<百万円>	構成比(%)	<百万円>	構成比(%)	前期比(%)
売上高	149,081	100.0	157,224	100.0	105.5
売上総利益	38,713	26.0	41,835	26.6	108.1
販売管理費	31,434	21.1	34,140	21.7	108.6
営業利益	7,279	4.9	7,695	4.9	105.7
経常利益	7,610	5.1	8,027	5.1	105.5
当期純利益	3,686	2.5	4,395	2.8	119.2

設備投資	4,500百万円(前期比126.3%)
減価償却費	1,969百万円(前期比 95.5%)